

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ(第23版)

令和2年12月3日発行 沼田町新型コロナウイルス感染症対策本部
(役場保健福祉課 ☎35-2120)

新型コロナウイルス感染症等の影響による固定資産税の軽減について

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業収入が減少した中小事業者等が所有する事業用資産及び償却資産について、令和3年度分の固定資産税に限り、下記の表の減少割合に応じて、課税標準をゼロまたは2分の1とする特例措置を受けることができます。

■ 軽減措置の対象者：事業収入が減少した中小事業者等

■ 軽減措置の減少割合及び特例率

令和2年2月から10月までの任意の連続する3か月間の事業収入を前年同期間と比べた場合の減少割合	特例率
30%以上50%未満減少	2分の1
50%以上減少	ゼロ

■ 軽減措置の対象：事業用家屋および償却資産に対する固定資産税

■ 軽減措置を受けるための手続き

軽減措置を受けるには、申告書（認定経営革新等支援機関等の確認印が押印されたもの）や収入減を証明する書類（青色申告決算書等）等を **役場住民生活課税務グループ** に提出していただく必要があります。詳しくは、下記にお問い合わせください。

■ 申告期間

令和3年1月6日（水）～令和3年2月1日（月）

■ お問い合わせ先

役場住民生活課税務グループ ☎（0164）35-2115

掲載した情報は、内閣官房および厚生労働省、北海道の新型コロナ感染症対策ホームページ、さらには国立感染症研究所、国際感染症センター等の感染症専門医による調査分析結果を引用しています。新型コロナウイルスの特徴がわかるにつれて、情報は常に更新されます。このチラシの掲載内容は、現時点の情報であることをご理解ください。

～ これまで発行した「新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ」は沼田町ホームページに掲載しております。～

家族等、同居者がいる方が濃厚接触者に特定された場合・・・

沼田町新型コロナウイルス感染症自主隔離事業をご利用ください。

新型コロナウイルス感染症患者と接触し、保健所から濃厚接触者に特定された場合、自分が感染している不安と、さらには家族に感染させてしまう不安を抱えながら、約2週間は自宅待機等の外出制限と健康観察を受けることになります。

この間に濃厚接触者が感染していた場合、その同居者は次なる濃厚接触者、さらには感染患者になる可能性があります。

これらを防止するため、町では一時的に生活を分離できる施設を備えました。

濃厚接触者とは・・・

「新型コロナウイルス感染症患者が、発症する2日前から入院隔離されるまでの間において、マスク着用（不織布マスク）等の感染対策をせずに、1m以内で15分以上会話（接触）した者」を目安に、医師である保健所長が特定します。

■ 沼田町新型コロナウイルス感染症自主隔離事業を利用できる方

（沼田町に住民登録し、身辺が自立している方で、下記のいずれかに該当する場合）

- ・保健所から濃厚接触者に特定された方及びその方と同居している方で、自主的な隔離（一時的に生活を分離）を希望される方
- ・新型コロナウイルスの感染によって入院治療又は宿泊療養施設に入所し、その後のPCR検査の結果、陽性では無くなったが、一定期間の健康観察が必要な方及びその同居者で自主隔離（一時的に生活を分離）を希望される方

無症状感染者や軽症患者が入所する「宿泊療養施設（保健所が健康管理します。）」ではありません。

一人暮らしの方（同居者への感染予防が目的のため）、身の回りのことが自分でできない方、風邪の症状等体調が悪い方は、利用できません。



■ 利用の流れ

濃厚接触者に特定された方の情報は保健所で厳重に管理され、町には提供されません。この事業の利用を希望される場合は、申請（まずは電話でお申し出ください。）が必要です。

また、接触を避けるため、濃厚接触者のご家族と連絡調整させていただきます。



・施設使用料、光熱水費、暖房代、寝具代は無料です（町で負担します。）。食費、日用品は自己負担です。

・家具や家電、食器類は、施設に備えてあります。食料と日用品、着替え、洗面用具を持参すれば、直ぐに利用できます。

・利用中の健康管理は、ご自身でお願いいたします。

・ゴミなどはご自身で処分し、退去の際は施設を原状回復して頂きます。

裏面も
ご覧ください

集中対策期間 11月28日(土) ~ 12月11日(金)



マスクの着用と 手洗いを徹底



+

3密(密閉、密着、密集)を避ける!

(1) 手洗い(手に着いているウイルスを減らし、体内に入ることを防ぐ効果)

- ・石けんを泡立て、指先や爪、指の間を念入りに20~30秒間洗います。
- ・適切に洗うと、ウイルス量が1/10,000に減少します。
- ・手指消毒用アルコールは、手洗いが出来ない所で使います。手のひらにたっぷりと乗せ、特に指先は念入りにすりこんでください。なお、感染性胃腸炎(ノロウイルス)には効果がないため、基本は石鹸と流水による手洗いです。

(2) マスクの着用(吐き出す及び吸い込む飛沫の量を減らす効果)

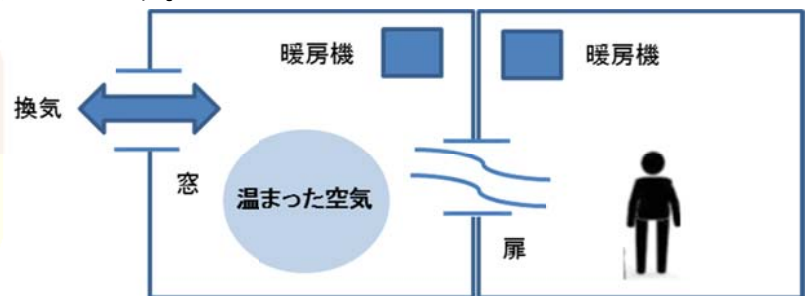
- ・マスクの着用によって、吐き出す飛沫の量や、他者の飛沫を吸込むことを防ぎます。
- ・バンダナやネックゲーター、フェイス(マウス)シールドは隙間が大きいため、飛沫が拡散します。これらを使う場合は、マスクと併用してください。

(3) 換気(空気中のウイルス量を減らす効果)と加湿(空気中のウイルスの落下)

- ・部屋の湿度は40%以上にしましょう。
- ・常時少しだけ窓を開けておく、1時間に5分間程度窓を大きく開ける等、寒さ対策の工夫や部屋の空気の流れを考慮して換気しましょう。

○換気の工夫

人がいない部屋の窓を開け、温まった空気を取り入れると、室温の低下を防げます。



【お願い①】感染者への誹謗中傷はおやめください。

感染者やその家族等への差別や偏見が広がると、差別やいじめ、偏見等を恐れ、症状があっても受診が遅れ、重症化します。地域全体に感染拡大する原因にもなります。

感染した方の行動等が悪かったのではありません。感染の可能性は、誰もが等しくあります。情報に惑わされ、差別やいじめ等、人権侵害につながるような行為はお止めください。

【お願い②】体調管理に心がけましょう。

道内全域での感染拡大が続き、感染症専用ベッドや医療従事者の確保等、徐々に医療機関がひっ迫しています。急に具合が悪くなった時、すぐに入院できるとは限りません。持病で治療中の方は正しく内服し、食事・水分摂取・運動・休養を確保し、体調を崩さないように心がけましょう。

感染のリスクが回避できない場合 札幌市との不要不急の往来はお控えください

感染リスクが高まる5つの場面

1. 飲酒を伴う懇親会等
2. マスクなしでの会話
3. 狭い空間での共同生活
4. 大人数や長時間に及び飲食（5人以上で2時間を超える場合等）
5. 居場所の切り替わり
（職場内の更衣室、喫煙所等でマスクを外すと感染リスクが高まります。）

特に飲食の場面においては…

※道内では、飲食の場面を中心とした感染拡大が多い傾向にあります。

- **飲食中は、マスクを外しやすい**
- **特に、飲酒をすることで**
 - ・気が緩みガードが下がりやすい
 - ・大声になりやすい
- **宴会では、参加者の増加や長時間になることで、接触機会が増える**

【飲食の場面での感染予防】

- ・食器やグラス、取り箸、トング等を共有しない。
- ・料理は個々に盛りつけ、大皿にしない。
- ・体調不良時は参加しない。
- ・4人以下、2時間未満にする。
- ・返杯や回し飲みはしない。
- ・静かに飲食、会話はマスク着用
- ・座席は斜め向かいにする。
- ・はしご酒、深酒は控える。
- ・ガイドラインを遵守した店を利用する。

新型コロナウイルス感染症相談窓口

発熱、咳、のどの痛み等、体調不良の場合は、まず、かかりつけ医へご相談ください。
かかりつけ医がない又は相談場所が分からない方は下記にご相談ください。

窓 口	電話番号	開設時間	発熱外来受診等専門的な相談	一般相談
北海道新型コロナ ウイルス感染症 健康相談センター	0800 -222 -0018 (通話料無料)	24時間 365日	○	○
北海道深川保健所	(0164) 22-1421	平日8:45~17:30 土日祝・年末年始は休	○	○
沼田町役場保健福祉課	(0164) 35-2120	平日8:45~17:15 土日祝・年末年始は休	—	○